

日本発ウィーン便り : Guten Rutch ins neue Jahr!

Frohe Weihnachten! (フローエ・ヴァイナハテン!) メリークリスマス!

12月25日のクリスマスは、基本、家族だけで過ごすので、静かです。街の中では、静まり返って、開いているレストランを探すのも一苦労。旅行者にはとっても寂しい日です。

26日になれば、急いで街がお正月モードになる日本と違って、ドイツでは12月26日もクリスマスの祝日です。そもそもクリスマス期間は1月6日、Heilige drei Könige (三聖王祭) の日で終了。クリスマスツリーはこの日より後に片付けます。(街には「ツリーの回収場所」が設置されたり、生の木なので、そのまま庭に植えたり、動物園で餌になったりします。)

あとは、年末年始のお休み、というのは特になく(もちろんクリスマス+新年と長い休みを取る人は多いです。)12月31日の大晦日(祝日ではないので、12月24日と同じく、お昼ぐらいまではお店が開いています)と1月1日の新年は休み(この日は祝日)で1月2日からは普通の生活の始まりです。



クリスマス市は12月24日までですが、ツリーは1月6日ごろまでありますよ。



同じく、街のキラキラも1月6日ごろまでありますよ。

31日は除夜の鐘を聞いて静かに過ごす日本と正反対で、パーティーにカウントダウン、そして年が変わったところから、爆竹に花火と、爆発音と火薬のにおいととも賑やかに新年を迎えます。(もちろん「Dinner for One」を見て、オチが分かっているけど大笑いするのも外せません。☺ああ懐かしい…。)

クリスマスまでのあいさつは Frohe Weihnachten! ですが、26日からは Guten Rutch ins neue Jahr! もしくは短縮形で Guten Rutch! (グーテン・ルッチ!) もう皆さんご存じとは思いますが、日本語の「よいお年を！」に相当する言葉です。でも日本ではよいお年は「迎える」ですが、ドイツ語では「Rutch=滑り込む」です。



ウィーン Karlskirche (カールス教会) 前のクリスマス市。



街で見かけたちょっとおもしろいポスター。Gemma Kirche (ゲンマ キルヒエ:「教会に行こうぜ!」みたいな感じです。)でもね、このAugustiner (アウグスティナー) 教会って、王宮内にある、フランツ・ヨーゼフ皇帝とエリザベートが結婚式を挙げた、そして地下には歴代のハプスブルク王家の人々の心臓(!)が納められている由緒ある教会ですが…。「若者の教会離れが深刻化」みたいな状況なんですか？

そんなこんなで、今年もお付き合いいただきありがとうございました！

Guten Rutch ins neue Jahr! うまく滑り込んでくださいね!